

# 学校だより

大田区立大森第八中学校  
令和7年12月25日 第7号

未来を拓く「見えない力」を育む

校長 大山 剛史

木枯らしが吹き、校庭の木々もすっかり冬の装いとなりました。本日、無事に2学期の終業式を迎えることができました。日頃より本校の教育活動に温かいご理解と多大なるご協力をいただきしております保護者の皆様、そして地域の皆様に、心より厚く御礼申し上げます。

今学期、生徒たちは文化祭や日々の学習活動を通じて、大きく成長しました。それぞれの行事で真剣な眼差しを見せる生徒たちの姿に、頼もしさを感じた瞬間が幾度もありました。

2学期が終り、年の瀬が迫る今、これから予測困難な社会を生きていく子供たちに、どのような力を育んでいくのかを改めて考えています。

基礎となる「確かな学力」を身に付けることは不可欠です。知識や技能は、社会を読み解くためのパスポートのようなものです。しかし、点数で測れる学力だけが全てではありません。それと同じくらい、あるいはそれ以上に必要とされているのが、数値化しにくい能力、いわゆる「非認知能力」です。

具体的には、困難に直面しても諦めずに「やり抜く力」、地道な努力を継続できる「ねばり強さ」などが挙げられます。

これから社会で求められるのは、正解のない問い合わせに対して「新たな価値を創造する力」、予期せぬ壁に突き当たっても「困難を乗り越える力」、そして自らの判断で「責任ある行動をとれる力」です。これらは、教科書の暗記だけでは養えません。行事の準備で仲間と意見を交わしながら合意形成を図ったり、部活動で厳しい練習に耐えたりする中で、じっくりと、鍛え培われていくものです。

進路決定の時期を迎え、多くの3年生が自らの進路と向き合っています。管理職との面接練習の中で、こどもたちは、中学校生活で学び得たことや将来の夢・目標など、言葉を選びながら懸命に語っています。「卒業後の進路を決めることや、就職先を決めることがゴールではなく、その先にある将来、自分が何を成し遂げたいか」を捉えているようです。合格すること、入社することを目的にしてしまうと、そこで成長が止まってしまいます。大切なのは、その場所で「自分はどうありたいか」「社会に対して何ができるか」を問い合わせ続けることでしょう。

先日、PTAの皆様の協力を得て、通りに面したフェンスに横断幕を掲出しました。そこには、卒業後の進路先で活躍し、プロへの道を切り拓いた先輩の名前が記されています。

その先輩は、かつて掲げた目標の実現に向けて、幾多の困難を乗り越え、やり抜いてきました。その成果は素晴らしいものです。しかし、その先輩にとって、それは決して「ゴール」ではなかったはずです。おそらく今も、「ここからさらに何を成し遂げるのか」を考え、次なる高みを見据えていることでしょう。

横断幕に掲げられた二人の先輩だけでなく、本校を巣立った多くの卒業生たちが、今この瞬間も、

それぞれの場所で挑戦し続けています。その姿こそが、在校生にとっての生きた手本であり、道標だと考えています。そして、今、中学校で学ぶ生徒たちにも未来を切り拓いていってほしいと願っています。

今年も残すところあとわずかとなりました。

生徒の皆さんには、この冬休み、一年間を静かに振り返り、自分自身の成長を確認してほしいと思います。そして、来るべき新しい年に向けて、「自分はこうなりたい」という新たな決意を固めてください。目標は、大きくて小さくとも構いません。大切なのは、昨日の自分よりも一歩前へ進もうとする意志です。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、この一年、本校の教育活動に多大なるご支援を賜りましたことに、改めて深く感謝申し上げます。

新年が、皆様にとって、そして子供たち一人一人にとって、希望に満ちた素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

どうぞ、よいお年をお迎えください。

## きらめく八中生



大田区読書感想文コンクール

優良作 2名

大田区バスケットボール新人大会

優 勝 男子バスケットボール部の皆さん

大田区秋季区民大会（バレーボール）

優 勝 女子バレー部の皆さん

### 1月の予定

1日(木)	元日	19日(月)	生徒会朝礼
7日(水)	冬季休業日終	21日(水)	オーケストラ鑑賞教室(2)
8日(木)	始業式 安全指導 職員会議		連合書初展[~27日] 小中一貫の日
9日(金)	都立推薦出願(3)[~16日]	26日(月)	都立推薦入試(3)[~27日]
12日(月)	成人の日 新入生標準服採寸	29日(木)	席書会
14日(水)	職員会議・ICT研修会	30日(金)	社会科見学(2) 都立一般出願[~5日]
15日(木)	専門委員会 避難訓練		( )内は学年
16日(金)	英語検定		